

吟詠教材シリーズ1 俳諧歌撰

題	作者	頁
夏野ゆく	柿本人麻呂	2
瘦せたる人を嗤咲ふ歌二首	大伴家持	4
瘦せたる人を嗤咲ふ歌二首	大伴家持	6
七月六日たなばたの心をよみける	藤原兼輔朝臣	8
題しらず	凡河内躬恒	10
秋の野に	僧正遍昭	12
枕より	よみ人しらず	14
富士の嶺の	紀乳母	16
人に逢はむ	小野小町	18
世の中の	よみ人しらず	20
うけがたき	一茶	22
大乘寺地獄画	一茶	26
かぢ枕	一茶	28
老楽の	一茶	32
極楽も	一茶	34
わり竹の	一茶	36
金が降る	一茶	38
老の坂	一茶	44
乞食	一茶	46
梅	一茶	48
老木桜	一茶	50
隠れ蓑	一茶	54
けふけふと	一茶	56
世の中の	一茶	58
世の中は	一茶	60
降りしける	一茶	62
翌もあり	一茶	64
人の道	一茶	66
欲あかの	一茶	68
楽みも	一茶	70

吟詠教材シリーズ1 俳諧歌撰

題	作者	頁
吹風の	一茶	72
此所	一茶	74
直なるも	一茶	76
あちへむき	一茶	78
おなじ心を	一茶	80
子を思ふ	一茶	82
降りながら	一茶	86
行水に	一茶	88
世に住ば	一茶	90
ながらへて	一茶	92
念拂坊	一茶	94
はづかしや	一茶	96
散花の	一茶	98
掛乞の	一茶	100
よしやよし	一茶	102
老ぬれば	一茶	104
ともかくも	一茶	106
夕立の	一茶	108
老らくの	一茶	110
西東	一茶	112
降雪に	一茶	114
老の身は	一茶	116
あながちに	一茶	118
鶯の	一茶	120
乞食長者	一茶	122
秋の夜を	小林 晃	124
晦日も	小林 晃	126
稲刈れば	小林 晃	128